

# 大会注意事項

## 1 参加資格

- (1) 本大会は、埼玉県バスケットボール選手権大会（男子・女子）であり、SBL、オープン、大学、専門学校、高校、Bユースの各チーム区分からの代表チームで、2025年度公益財団法人日本バスケットボール協会へ登録済のチーム及び選手であること。
- (2) 各チーム区分の推薦基準は、原則として次のとおりである。  
SBL …男子1チーム、女子1チーム  
オープン…5月～6月に行われた国スポ埼玉県予選会上位の男子2チーム、女子3チーム  
大学 …男子2チーム、女子2チーム  
専門学校…男子1チーム  
高校 …6月に行われる全国高等学校総合体育大会県予選会上位の男子1チーム、女子2チーム  
Bユース…男子1チーム
- (3) 外国籍選手（JBA基本規程による）の出場は、実施要項による。

## 2 試合開始時刻は原則定刻とし、進行が遅れた場合、前試合との間隔は10分間とする。

## 3 ベンチ

組合せの番号の若番チームをチームAとし、ベンチはTO席に向って右側とする。  
後番のチームをチームBとする。

## 4 ユニフォーム

- (1) JBAのHPに掲載してある「JBAユニフォーム規則（2020年11月1日一部改定）」及び「現行バスケットボール競技規則」による。  
※ 試合中柔らかい素材のマスクの着用を認める（堅い素材やフェイスガードは禁止）。
- (2) 原則として組み合わせ番号の若いチームは淡色とするが、対戦する両チームの話し合いの上で決めてよい。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認める（必ず事前に本協会の承認を受けること）。
- (3) プレーヤーが競技中に身につけるものは、原則として「競技規則 第4条4」に準ずる。

## 5 コーチ

- (1) ゲーム開始予定時刻の最低30分前には、各ヘッドコーチまたはその代理者は、ゲームに出場することのできるチームメンバーの氏名と番号、キャプテン、ヘッドコーチやファーストアシスタントコーチの氏名をスコアシートに記入をする（ボールペンを持参すること）。
- (2) ベンチ入りしたヘッドコーチは、JBA公認コーチ証を必ず携帯すること。

PDF登録証を出力・印刷して首から提げることが望ましい。

## 6 テーブルオフィシャルズ、得点及びコートスイーパー

各チームで分担するが、その原則は次のとおりとする。

- (1) 第一試合のオフィシャルは第二試合のチームA、第三試合は第二試合のチームBが全て担当する。
- (2) 第二試合と第四試合は前試合の負けチームが全て担当する。
- (3) 人数は、テーブルオフィシャルズ4名、得点及びコートスイーパー2名とする。  
※ テーブルオフィシャルズで使用するボールペン（黒と赤）は持参すること。  
※ 第一試合は**試合開始15分前**、第二試合以降は**自チームの試合終了後**、速やかに配置に就くこと。

## 7 不正補強（未登録選手・二重登録）

- (1) 試合開始前に発覚した場合、該当選手を失格とし試合を行う。
  - (2) 試合中及び試合終了後に発覚した場合、理由の如何を問わず没収試合とする。
  - (3) この規定に違反した場合、本協会理事会にて協議し、処罰することがある。
- 8 没収試合  
試合開始時刻に遅刻した場合、理由の如何を問わず没収試合とする（開始予定時刻から 15 分で判断）。  
本規定はオフィシャルの担当チームにも適用する。この確認は本協会競技部が行う。
- 9 コートの準備及び片づけ
- (1) コートの準備は第一試合の両チームで協力して行う。会場集合時間は 9 時 00 分とする。  
準備の範囲は、自チーム側ベンチ・リング・ショットクロックの設置とする。オフィシャル席・得点板は両チームで行う。
  - (2) コートの片づけは最終試合の両チームとオフィシャルを担当したチームで協力して行う。  
片づけの範囲は、自チーム側ベンチ・リング・ショットクロックを片付け、コートの清掃を行う。  
オフィシャルを担当したチームは、オフィシャル用具・オフィシャル席・得点板等の片付けを行う。
- 10 会場内でのマナー
- (1) 原則フロアにはベンチ入りするチーム関係者及び選手以外は立ち入らないこと。
  - (2) コート内の整理整頓及び喫煙場所に注意し、清潔・清掃を励行すること。
  - (3) 各チームで出したゴミはすべて持ち帰ること。  
ペットボトルのフロアでの使用は禁止とする。スクイズボトルを使用すること。
  - (4) 競技フロアでの更衣は行わないこと（更衣室で着替えること）。
  - (5) 館内では必ずシューズを履くこと（フロアでのスリッパ・サンダルは不可）。  
下足用袋を持参し、靴は各自で管理すること。
  - (6) 貴重品・所有物は、各チームで責任をもって管理すること。紛失・破損があっても、本協会・体育館では一切の責任を負わない。
- 11 破損等  
会場備品・ガラス・ドア・リング・ネット等の破損、オフィシャル器具・ストップウォッチ等の故障等が起きたら、速やかに大会本部へ連絡すること。
- 12 競技中の怪我については、本協会では責任を負いかねるので、各チームで適切な準備及び処置をすること。
- 13 「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶」について
- (1) JBA からのメッセージ「クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶」に基づき、競技規則、プレーコーディング・ガイドラインの徹底を図る。
  - (2) スポーツマンシップの精神から大きく逸脱したプレイ等の行動による競技中の怪我については、本協会の「規律規程」及び「裁定規程」に則り対応する。
- 14 荒天候・災害などにより中止する場合、前日の 17 時までに判断してメールにて通知する。  
TeamJBA のチーム責任者のメールアドレスは、いつでも連絡が受け取れるようにすること。
- 15 連絡先  
一般社団法人埼玉県バスケットボール協会  
競技運営担当 根岸 優  
T E L : 048-871-5169  
e-mail : info@saitamabasketball.com